

# さつきやま魂

さつきやま魂の誇りを胸に、ふるさとに貢献する青年の育成

崎山中学校だより  
3月15日 第21号  
文責 校長 山下



## 不撓不屈 君たちの可能性は無量大

三年生の保護者の皆様、お子様の御卒業、誠におめでとうございます。義務教育の修了にあたり、感慨もひとしおのことと思います。

私は、縁あって、子どもたちが崎山中で過ごした三年間をともに過ごし、その成長を感じてきました。入学当初は、ややおとなしくて大丈夫かと心配しましたが、学年が上がるにつれて、行事を実施する時は誰からもなく自主的に動き、友達が悩んでいる時は必ず誰かが声をかけるなど、一人一人が心優しく逞しい青年へ成長しました。式辞の一部を紹介します。

「不撓不屈」それは、「不撓不屈 君たちの可能性は無量大」ということを贈ります。それは、「不撓不屈 君たちの可能性は無量大」ということです。「不撓不屈」とは、どんな困難にあってもくじけないことを言います。この言葉を座右の銘にしている人の中に、東京オリンピック陸上競技に出場した廣中璃梨佳選手がいます。廣中選手は、5000mでは日本記録を樹立、10000mでは7位に入賞しました。今では、日本陸上界を代表する選手ですが、最初から速かったわけではありません。彼女は、大村市出身で、大村市立桜が原中学校へ入学します。部活動に入部する際、友達に流されて入部してくる生徒が多い中、一人だけで入部希望届を提出しました。当時の陸上部監督の話だと、一年生ながら芯が強く、市の大大会でも入賞できず、県大会は予選落ち。重度の貧血に悩まされ、2年生の秋ごろはマネージャーとしての仕事をしました。それでも彼女は弱音を一切吐かず、こつこつとロードワークに取り組み、努力によって陸上の楽しさを知っていききました。そして、一気に県のトップ選手へ駆け上がったのです。



自分の可能性を信じ、不撓不屈の精神で努力し続けることが自身の成長へとつながりました。それと同時に、トレッドマークである母親の手作り帽子など、家族やお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れることもありませんでした。皆さんにもこれから様々な困難があると思います。どんな困難があっても、不撓不屈の精神で、自分の夢や目標に向かって突き進んでください。皆さんの可能性は無量大です。

### 卒業生を送る会から

11日(金)に生徒会執行部が企画し、恒例の卒業生を送る会が実施されました。

前半は、全学年で縦割り班をつくり、先生方も入って班対抗のイントロ当てや写真の一部分から誰かをあてるゲームを行いました。先生方も含めて、みんなが全力でゲームに参加し、大いに盛り上がりました。



後半は、1・2年生と3年生からの出し物です。1・2年生は男女に分かれて、男子はその人の特徴から、女子は写真から人当てクイズを出題しました。3年生は、プロモーションビデオを紹介し、後輩への感謝のこたばを述べました。全校生徒が楽しいひとときを過ごしました。



<3年生のパフォーマンス>



<1・2年生 この人だーれ?>

### おしらせ

3月16日  
公立高校後期  
合格発表  
3月24日  
修了式 9:40~  
離任式 11:20~

### ソフトテニス春季大会

12日(土)、ソフトテニス春季大会が開催されました。白岩・中里ペアが、見事3位に入賞し、山内・川端ペアがベスト8、オープン参加の坂井・山内ペアも1勝をあげるなど、どのペアもよく頑張りました。



コミュニティ・スクール裏面に、CS(コミュニティスクール)について、その魅力を掲載した。CSは、「地域・保護者・学校、みんなで地域の子どもを育てよう。」というものだ。これは新しい考え方なのか？私が子どもの頃は、夏休みのキャンプなど、地域の方にお世話になり、いろいろなことを教わった。悪いことをした時は、地域の方から厳しく叱られたものだ。今思うと、一人の社会人として、地域の方から学んだことは大きい。

# 「コミュニティ・スクール」の魅力は何？

令和4年度から「コミュニティ・スクール」へ移行する崎山小・中学校ですが、移行した時、どのようなメリットや魅力があるのでしょうか？

コミュニティ・スクールは、学校運営や学校の課題に対して、広く保護者や地域住民の皆さんが参画できる仕組みです。皆さんが当事者として、子どもの教育に対する課題や目標を共有することで、持続可能な仕組みができるとともに、子どもたちの教育に関わる全ての人に様々な魅力が広がります。



## 子どもにとっての魅力

- ・子どもたちの学びや体験活動が充実します。
- ・地域の担い手としての自覚が高まります。
- ・ふるさとや他人を思いやる心が育ちます。

## 保護者にとっての魅力

- ・学校や地域に対する理解が深まり、家庭教育との相乗効果が生まれます。
- ・地域の中で子どもたちが育てられているという安心感があります。
- ・保護者同士や地域の人々との人間関係が構築できます。

## 地域の人々にとっての魅力

- ・経験を生かすことで生きがいや自己有用感につながります。
- ・学校が社会的につながり、地域のよりどころとなります。
- ・学校を核とした地域ネットワークが形成され、地域の課題解決につながります。

## 教職員にとっての魅力

- ・地域の人々の理解と協力を得た学校運営の実現が可能になります。
- ・地域人材を活用した教育活動が充実します。
- ・地域の協力により、子どもと向きあう時間が確保できます。

※コミュニティ・スクールは、「社会総掛かりでの教育の実現」を目指した学校です。